

ENOKI

えのき



東日本大震災支援活動 被災地の学校に心を届けよう

『頑張れ東北!』東日本大震災発生以来、日本中にこの言葉が溢れかえっています。

牛込A地区の校園長会(津久戸・江戸川・市谷・愛日・早稲田・鶴巻小学校と市谷幼稚園・愛日子ども園)の先生方は何か協力できることはないかと考えていました。そうしたなか、震災の被害にあった東北の学校が教材等の不足で全国の支援を求めているとの情報が入ってきました。幸い、この地区の代表的な産業は、印刷・製本業であることで、用紙を被災した学校に送ることを検討し、地域の皆様に協力をお願いしました。その結果、新宿区印刷・製本関連団体協議会会長の加藤仁氏のご尽力で、区内事業者よりたくさん用の紙の寄付が集まりました。集積と梱包作業は、校内でフォークリフトが使用でき、幹事校でもある鶴巻小学校で行われています。用紙の束を被災地に送るためには、運搬、積み込み作業、そして梱包作業をする人など、多くの人の協力が必要です。

校園長会の先生方は、地区の子どもたちに『被災地の子どもたちに心の交流を通して応援させたい』『ボランティア活動の体験を通じて人が助け合うことの大切さを共有させたい』と想っていたので、大人たちと一緒に梱包作業を手伝ってもらうことにしました。昨年は9月10日に、岩手・宮城の学校に送る梱包作業が行われました。12月16日には、福島県教育委員会に送るために、鶴巻北町会の大山会長の指揮の下、愛日、市谷、江戸川、鶴巻小の子どもたちとPTAなど保護者の協力も得て、支援活動と梱包作業が行われました。

4～6年の子どもたち26人が参加し、被災地の学校の子どもたちに応援のメッセージを書きました。このような体験を通じて、被災地の子どもたちと心のつながりを持つことは、とても素晴らしいことだと思います。

マラソン大会

昨年の11月30日(水)、恒例の早稲田小学校マラソン大会が行われました。4年生は校庭を2周し、牛込第二中学校との間道を経て校庭に戻るコースを、5・6年生は校庭を2周し校外に出て早稲田南町、喜久井町などを二度通過するコースを走りました。

沿道にはPTAの保護者の方が角角に立ち、子どもたちが安全に走れるように見守っていました。最後尾を走る子どもには先生が付き添って走りました。校長先生も子どもたちと一緒に走りました。校外を走るときは、保護者だけでなく、地域の大勢の方が子どもたちに応援の声をかけ激励していました。まさに地域ぐるみ、地域に愛されているマラソン大会となっています。



マラソン大会

昨年の11月13日(日)、牛込警察署主催による「第21回私たちとおまわりさんのマラソン大会」が戸山公園箱根山周回コースで行われました。

小春日和のなが、牛込警察署管内の小中学生457名が参加し、おまわりさんと一緒に走り、汗を流しました。

低学年女子の部で早稲田小学校3年生の安部美奈乃さんが、高学年男子の部で早稲田小学校6年生の太田元照さん、高学年女子の部では早稲田小学校5年生の岩淵いづみさんが優勝しました。



早稲田地区青少年育成委員会

人形劇

珍しい三味語りの人形芝居、「ねずみと小判」を上演します。ご家族、お友だちみんなでご観に来てください。

●日時：2月4日(土)

午後2時30分～

3時30分

(午後2時開場)

●会場：榎町地域センター
4階多目的ホール

●参加費：無料

榎クリーンデー (地域清掃)

榎地区全域で一斉清掃を行います。皆さんの住むまちをきれいにしましょう！
ほうき・ちりとリ・ゴミ袋は各自ご用意ください。

●日時：3月4日(日)

午前9時～10時

*集合場所等の詳細は、各町会の掲示板にてお知らせします。

昔あそび もちもちの会

東日本大震災から一年。中学生が復興の願いをこめて、「もちつき」で応援します。

地域の皆様、是非ご参加ください。おいしいおもちを食べて「昔の伝統あそび」を楽しみましょう！

●日時：3月11日(日)

午前10時～午後1時

●場所：牛込第二中学校
●協力：牛込第二中学校
●共催：榎町子ども家庭支援センター

第40回 のんびり 歩こう会

～自然のなかで動物たちと遊ぼう～
今回の「のんびり歩こう会」は幼児からお年寄りまでが楽しむことのできる、多摩動物園を訪れるコースです。多数のご参加をお待ちしています。

●日時：3月25日(日)

*午前8時30分～午後3時30分を予定しています。

●行先：多摩動物公園
●参加費：大人 千円
高校生以下 無料

*詳細は、2月中旬に掲示される町会掲示板のポスターをご覧ください。

児童クラブ
子どもひろばを訪ねて

薬王寺児童館

児童館は児童(児童福祉法上0歳〜18歳未満の子ども)に健全な遊びを与え、その健康を増進し、または情操を豊かにすることを目的として設置される屋内型児童厚生施設をいいます。工作室、音楽室、遊戯室、図書室などが設置され、子どもたちが安全に楽しく過ごせる場所として、なくてはならぬものとなっています。基本的に児童館では、18歳未満なら誰でも遊べますが、新宿区ではすべての児童館に児童クラブが



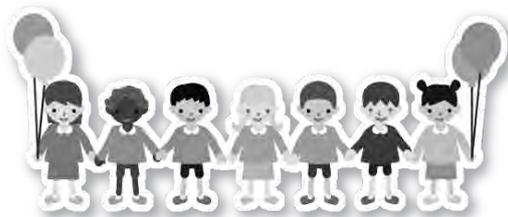
併設されていて、放課後児童の居場所づくりとしての機能も併せ持っています。多くの児童館では、児童クラブは民間に委託されていますが、薬王寺児童クラブは区の職員によって運営されています。専門の指導員に見守られ、子どもたちはのびのびと遊び、楽しむことができます。

その月の予定がカレンダーに掲載されます。乳児サークル、幼児サークル、けん玉の会、卓球の会、屋上遊び、書道の会、ドッジボール大会、おやつ作り、幼児お話の会、映画会など、子どもたちが楽しんで参加できる行事がたくさんあります。

昨年の12月にはオフィスマジックファンタジアの出演により、鳩やコインなどの手先マジックや子どもたちのおしゃべりマジック、豪華なイリュージョンマジックなど、多彩なマジックを楽しみました。近隣の幼稚園や保育園児も一緒に楽しみました。新宿区では基本的に、ことぶき館と児童館が同じ建物となっているので、ことぶき館を利用する高齢者も子どもたちと一緒にマジックショーを楽しむことができました。

薬王寺児童クラブ
登録状況(人)

1年生	13
2年生	8
3年生	15
4年生以上	2
計	38



榎町子ども家庭支援センター

オレンジフェスタ

昨年の12月3日(土)の午後、榎町子ども家庭支援センターにて「オレンジフェスタ」が開催されました。

子どもたちが実行委員となり、指導員や地域の方々のお手伝いで、食べ物コーナー、ゲームコーナー、マジックショーなどが行われました。

フェスタの会場は大勢の皆さんで賑わいました。

*オレンジフェスタの「オレンジ」は、子どもを虐待から守り、子どもの成長と発達を支援するメッセージリボンの色からきています。

(主催) 榎町子ども家庭支援センター



スポーツ交流

ユニカール

3B体操



日時 ①2月5日(日)
②3月4日(日)
③4月1日(日)

会場 榎町地域センター
4階多目的ホール

参加費 無料

申込み 必要ありません

問合せ 黒川孔晴

Tel(3268)1777

主催 わせだスポーツ文化協議会

*3B体操はBell(ベル) Belter(ベルター) Ball(ボール)の用具を使って、音楽に合わせて行う体操です

第20回 鶴巻町 フェスティバル

日時: 4月8日(日)

正午〜午後5時

場所: 早大通り

MOTTAI(もったいない)を合言葉に、洋服や雑貨、オモチャなど、生活に役立つ用品を扱うテナントが多数出店します。

早大通りのしだれ桃が満開の時期、お花見もかねてお楽しみください。

主催: 早大通り商業会

榎町 地域センター まつり

昨年の10月23日(日)に「榎町地域センターまつり」を開催しました。地域の大勢の皆さまにご来場いただき、盛大に催すことができました。多目的ホールでの催しでは、開館十周年記念文化事業として一昨年から活動を続けている「えのき合唱団」の合唱披露を始め、ピアノ三重奏やブラスバンド演奏、大道芸、地域の子どもたちによる太鼓演奏や合唱、ダンスなどのパフォーマンスが会場を沸かせました。

「昔あそびコーナー」や「ゲームコーナー」も大勢の子どもたちで賑わい、モビールなどを作る「手作り教室」ではユニークな作品が数多くできあがりました。

「野菜・鉢植え・パンの販売」は今回も大好評をいただき、すぐに売り切れとなりました。

今回は東日本大震災被災地への支援募金を行ったところ、皆さんから多大なご寄付をいただきました。また、恒例の「指圧」や「包丁研ぎ・まな板削り」での募金は、下記のとおり団体に寄付いたしました。

今年、10月第4週の日に「榎町地域センターまつり」を予定しています。



毎回、好評をいただいている「包丁研ぎ・まな板削り」



食育フェスタ 2011

榎結く 食育と防災

昨年の11月23日(祝)、榎町地域センターにて「食育フェスタ2011」榎結く食育と防災が開催されました。「食の大切さや健康づくり」をテーマに、区の23年度食育コンクールで最優秀賞に選ばれたメニューの試食と入賞作品のレシピの展示や、おやつ作り、はし袋作り、食中毒の予防など、健康に関するさまざまなイベントが催されました。

多目的ホールでは、食をテーマに、よしもとネタ祭りのパフォーマンスや食育落語なども上演され、会場は大きな笑いと拍手に包まれました。

また、福島県いわき市の復興支援として安全で新鮮な野菜と果物の販売も行われました。



お正月用干支のはし袋作り



ベランダ菜園

「牛乳・乳製品」がテーマの23年度のメニューコンクールでファミリー部門最優秀賞を受賞した中川橘香さん(早稲田小学校4年)と月香さん(同1年)の姉妹。『お母さんが手伝ってくれたので、立派な賞をもらいました。料理は大好きです』(左)コロコロチーズおにぎり



中学生部門最優秀賞 (右)もちこし豆腐 工藤奈々さん(四谷中学校3年)の作品

地域のつながり 防災をみんなで考えよう

町会、自治会を軸として、地域ぐるみで防災を考えていこうとする動きは、3月の震災以降、以前にもまして活発になってきました。

会場には、防災用品・非常食・備蓄食品の展示や防災の心得・防災チェックリストの配布、また東日本大震災の被災地の写真展示などの防災コーナーが設けられていて、来場した多くの皆さんが展示に関心を寄せていました。



主催 新宿区健康推進課健康事業係
榎町地区町会連合会



昔あそび 紙と糸で作るブンブン独楽

- 指圧

主催	東京指圧救護赤十字奉仕団
寄付先	日本赤十字社東京都支部
金額	24,392円
- 包丁研ぎ・まな板削り・タイル工作

主催	東京土建一般労働組合新宿支部牛込分会
寄付先	新宿区社会福祉協議会

 包丁研ぎ(202丁)、まな板削り(45枚)タイル工作(34人分)の売り上げの一部を寄付いたしました。
- 東日本大震災被災地支援募金

主催	榎町地区民生児童委員協議会
寄付先	新宿区社会福祉協議会
金額	71,930円

榎町地区小学校対抗

ドッジボール大会

昨年の11月20日(日)、鶴巻小学校にて早稲田地区青少年育成委員会主催による「第19回榎町地区小学校対抗ドッジボール大会」を開催しました。大会に出場した榎町地区4校の選手は113名でした。応援に来られた学校の先生やご家族を含めると、200名以上の参加となりました。

1年生から3年生までの低学年の部は、体育館にてソフトなドッジボールを使い、4年生以上の高学年の部は、校庭にてバレーボールを使い試合を行います。

試合の始めはルールに慣れていないせいか、パスミスや打球時にラインを越えてしまうなど、思わぬところで相手ボールになったりしましたが、試合に慣れてくると、仲間からの掛け声や観客の声援も大きくなり、盛況な大会となりました。次回は、20回目を迎える記念すべき大会となります。小学生の皆さん、誘い合ってぜひ参加してください。

(榎町特別出張所長 児玉和也)



*試合結果は左記のとおりです。

低学年の部

- 優勝 早稲田小学校Bチーム
- 第二位 牛込仲之小学校チーム
- 第三位 早稲田小学校Cチーム

高学年の部

- 優勝 江戸川小学校Aチーム
- 第二位 鶴巻・牛込仲之小学校チーム
- 第三位 江戸川小学校Bチーム

主催 早稲田地区青少年育成委員会
榎町特別出張所



榎町地域センター近くの弁天町交差点を歩いていると「どん・どん・どん」と響く「うちわ太鼓」の音と、「南無妙法蓮華経」と唱える熱心な信者の声を耳にすることがあります。ときには「お百度」を踏む信者の真摯な姿を見かけます。この音と声の主は江戸時代より「矢来のお釈迦さま」として、多くの人びとに親しまれた宗柏寺の釈迦堂からで、宗柏寺では毎月一日・八日・十五日と二十八日の四回、御本尊の釈迦尊像が開帳され、その日には多くの信者が集まり、お釈迦さまの御加護と御利益を祈願しています。また四月八日のお釈迦さまの誕生日には「花まつり」が催され、稚児行列が近辺を練り歩きます。先頭をきる雅樂が妙なる曲を奏で、その後を釈迦像を乗せた白象が続き、最後は華麗な衣装で身を飾った稚児さんたちの行列となります。江戸時代から広く知られた行事で、近隣の子どもの間では大人気になっています。

「お釈迦さま霊場」と書かれた大きな山門を潜って境内に入ると、正面に釈迦堂が、その左側に祖師堂と尊神堂、本堂が続いています。また山門のすぐ左側に客殿、庫裡が置かれ、参詣に訪れた人々をやさしく包んでくれます。

●宗柏寺の歴史

宗柏寺は寛永八年（一六三一）大僧都興正院日意上人によって現在地に開創されました。日意上人の父、尾形宗柏が寛永七

年（一六三〇）に草庵を結び、その示寂のち日意上人が両親の菩提を弔うため、その地に堂宇を建立したものです。寺号は父、宗柏の名に因んだものです。宗柏は京都の呉服商雁金屋の三代目で宗柏の二男が日意上人、三男が宗謙でその子どもにも尾形光琳と乾山がいます。

●釈迦無尼仏像

宗柏寺のご本尊で高さ一一四センチ。古朴な素彫立像で厨子内に安置されています。同寺の「立像仏略縁起」によると、元龜二年（一五七二）織田信長によって比叡山延暦寺の諸堂宇が焼き尽くされたおり、一人の学僧によって難を免れ、密かに尾形家に安置されていたもので、尾形家の人々は日夜この尊像を崇敬していました。

●開山大僧都日意上人

宗柏寺を開山した日意上人は、その後京都頂妙寺十三世、中山法華経寺三十六世に晋み、京都松ヶ崎本涌寺十一世の法灯を継いだ高僧で、「法華八教授記」「六即名義」「誑少破円記」「観不思議境記」等の著者として知られ、元禄二年（一六八九）十二月十九日、八十一歳で示寂しました。



一樹山宗柏寺 (日蓮宗)
新宿区榎町57番地
Tel (3268) 6887

榎地区協議会からのお知らせ

地域ふれあい分科会

榎ふれあいデー

毎月第一日曜日

午後1時～午後3時30分
早大通りにて実施(雨天中止)

● 2月5日(日)

凧を作って凧上げをしよう!

● 3月4日(日)

風船あそび たがまわし
輪投げ

● 4月1日(日)

陣取りゲーム 吹き矢

*毎回「昔遊び」を用意しています。

榎ふれあいクッキング

健康食とつふ料理と
作り置き肉みそ料理いろいろ

● 日時：2月18日(土)

午前9時30分～
午後1時

● 場所：榎町地域センター

3階 調理室

*申し込み等の詳細は、1月下旬より、各町会の掲示板にてお知らせします。

地域活性分科会

あなたは、いざという時に
歩き続けられますか？

東京直下型地震、東海地震など大災害が近いといわれております。その時に備えて自宅から避難場所へあるいは出先から自宅へ歩いて必ずたどりつけるよう備えておきましょう。

■『サバイバル・ウォーク』講座

● 日時：3月17日(土)

午後1時30分～4時

● 場所：榎町地域センター

4階多目的ホール

● 内容

報告

第一部 「3・11 その時に新宿区内
で何が起きたか」
講師：新宿区危機管理課

第二部 「長距離を楽に歩くコツ」
講演と実技指導
講師：早稲田大学
スポーツ科学部
中村好男教授

● 定員：50名

● 参加費：無料

● 参加申込：2月13日(月)～

3月2日(金)

Tel (3202) 2461
多田 松尾

*上履きシューズのある方は持参ください。

第33回 新宿区コミュニティ・スポーツ大会

昨年の10月30日(日)、早稲田小学校にて榎地区大会が、12月11日(日)はコスミックセンターにて中央大会が行われました。コミュニティスポーツで行われた競技は、ビーチボールバレー、ユニカール、輪投げの3種目です。

中央大会は新宿区内10地区の地区大会から、それぞれの種目別に勝ち抜いたチームで競われる大会です。今回榎地区では、輪投げが2位、ビーチボールバレーが3位に入賞しました。

コミュニティスポーツは、小学生から高齢者まで気軽にできるスポーツです。町会をはじめ、グループの親睦を深めるために取組んでみたらいかがでしょうか。楽しむこと請け合いです。



▲中央大会 ビーチボールバレー3位(ハッピークラブ) 中里町会の親睦を深めるため7年前に発足しました。江戸川小学校や山吹高校の体育館にて月3回金曜日の夜に練習しています。交流試合や新会員を募集しています。



▲中央大会 輪投げ2位(榎町友の会A) 山吹町地域交流館で、毎週火曜日午前中に山吹町の輪投げチームと一緒に練習しています。(写真右から、佐藤さん、加藤さん、牧多さん)

入賞おめでとう!!



榎地区大会 ユニカール



地域センターからのお知らせ

榎町地域センター 団体登録証更新について

現在、ご使用いただいている団体登録証(緑色)の有効期限は平成24年3月31日までです。

更新手続きがお済みでない場合、4月1日以降、登録団体としての部屋利用ができなくなりしますので、左記により手続きをお済ませください。

○新団体登録証有効期限

平成24年4月1日〜平成27年3月31日

○更新方法

新しい団体登録申請書、会員名簿及び会規約を榎町地域センター管理運営委員会事務局へ提出してください。

AED講習会の参加者募集

●日 時： 2月18日(土)

午前9時30分〜
午後1時30分

●募集人員： 30名

●場 所： 榎町地域センター
4階多目的ホール

●参加費： 無料

●申込み： 電話または直接、榎町地域センター管理運営委員会事務局へ

*当日は動きやすい服装でご参加ください。

榎町地域センター 10周年記念音楽祭

皆様に喜んでいただける音楽祭を目指し準備を進めています。

●日 時： 3月18日(日)

午前10時〜午後1時

●場 所： 榎町地域センター
4階多目的ホール

榎町地域センター 管理運営委員の募集

榎町地域センターは、区から指定管理者として選定された「榎町地域センター管理運営委員会」が管理運営を行っています。つきましては、左記のとおり委員の一部を公募しますのでお知らせします。

●応募資格： 榎町特別出張所管内に在住の方

●任 期： 三年

●募集人員： 13名

●応募方法： 所定申込書に記入の上、榎町地域センター管理運営委員会事務局へ提出してください。

●募集期間： 4月中旬〜5月末頃を予定しています。

*詳細は4月中旬以降に榎町地域センター管理運営委員会事務局にお問い合わせください。

Tel(3202) 8585



俳句

肩寄せてヨット舫へる冬景色

飯田もと子

信号に降る雪赤く青く降る

加藤理君

寒紅をひきて米寿の祝宴に

軽部とみ子

茶を焙ず香や小春日の神楽坂

川口あきを

菩提寺の井戸水温き寒の朝

倉林知子

風邪引きは人にうつさずうつされず

後藤登喜

寒橋の清々しき音通り過ぐ

佐藤琴美

松千両活けて家族の幸祈る

菅原美智子

泣き初めの子の成長を願いけり

中村章子

白壁の土蔵の家紋柿紅葉

森ひろし

川柳

ちゃんちゃんこ温温と着て三箇日

シルバーパス鼻先ちらり古希が来る

池田洋灯

煙吐く僕は高額納税者

化粧した言葉はいずれ剥げ落ちる

伊藤三十六

東西都二つで栄え合い

どぜうさん失言続き息付けず

菅野あきら

(新宿区生涯学習フェスティバル入選句)

悲しみを乗り越え明日へ持つ希望

期待する景気上向き登り竜

小山一湖

貧家でもお疲れさまの声がきけ

昨日まで二割値引きで今日半値

田実 孜

短歌

冬の日の優しく射して公園の

鳩も雀も地に遊びおり

金子陽次郎

(新宿区生涯学習フェスティバル入選句)

学校の魅力偏差値だけじゃなく

野球ゴルフの推薦もある

小山 一湖



冬の花

寒牡丹(カンボタン)▶
雪囲いの中で楚々として咲く寒牡丹。花期は4～5月。冬咲きさせるために夏咲きの花芽を摘除し、2年掛かりで育てる。

◀水仙(スイセン)
戸山公園の池の脇に群生する越前水仙。3月頃まで、可憐な白い花を咲かせる。



広報部からのお知らせ

「えのき文芸」に掲載する句を募集しています。皆さんの身近にあることから「五・七・五」の句にしてみませんか。次号の俳句の題は『春』、川柳は『自由吟』です。

投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、3月14日(水)までに榎町地域センター事務局までお送りください。

「えのき」では毎号、榎町地域センターの登録団体の紹介をしています。掲載させていただく団体を募集しています。会員の募集や活動の様子、連絡先など、300字以内の原稿を添えて、事務局までお申し込みください。

「家族の肖像」「技の伝承」の記事に登場していただける方、情報をお寄せください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供も榎町地域センター事務局までお寄せください。

〒162-0042
新宿区早稲田町85
Tel (3202) 8585
Fax (3202) 2478